

広島大学図書館デジタルアーカイブ を知っていますか？

普段、活字本でしか知らない国内外の古典籍などの原典に触れることは、新たな発見や研究にもつながります。広大図書館には、所蔵する貴重な資料をデジタルで公開するプラットフォーム「広島大学図書館デジタルアーカイブ」があります。ここではその資料の一部を紹介します。ぜひ活用してください。

古典籍（和）から「仮名遣近道略之歌」（元文2年）



『仮名遣近道略之歌』（元文二…一七三七年写）は定家仮名遣いの立場で書かれた仮名遣い書で、本書はその付録として仮名遣の混乱しやすい語を和歌に詠み込んでいます。仮名遣は江戸時代の人々が和歌を詠む際に必須の知識だったので、このことでも（やや自己満足気味だが）趣向を凝らしたのでしょう。冒頭の和歌は「桶 小桶 男 小男 折る 手折る 趣き 趣く 面白うして」で、「おけ」と「こをけ」では「おを」の仮名遣が異なる点に注意してください。ここで「おや？」と思つたあなたは古典の知識が正確ですね。この部分にあたっては、定家仮名遣の問題点を正直に示す部分です。

おけこをけおとこををとおおたるをる おもむきをもむくおもしろうして

定家仮名遣とは鎌倉時代初期に藤原定家によって規範化された仮名遣で、原則として平安時代の表記に基づいたため古典的表記の標準として尊重されました。しかし「おを」の仮名遣は平安時代に既に混乱していたため、定家はアクセントに基づく独自の基準で仮名遣を整備したとされます。『略之歌』もそれに従い、複合語ではアクセントが変わるので仮名遣もそれに合わせた変化を説明しています。当時の仮名遣書では、「おを」の仮名遣がアクセントにとどまらず語の意味にも及び、「男はおとこ、女はをんな」「おは重し、をは軽きなり」「男は重く、女は軽し」のような牽強附会が目立っています。

こうした定家仮名遣の問題を批判した『万葉集』研究者の契沖（けいちゆう）は『和字正濫鈔』（元禄六…一六九三年成立）巻三で、「折をる 万葉。おるを書へかすは、たゞ折といふ時はおる、手折といふ時はをるとかくといふは証拠なき臆説なり」として、複合語で同じ語の仮名遣が変わるとする説はおかしいと批判します。『略之歌』の和歌に詠み込まれた「おるたる」はまさに、この時代の仮名遣い問題の焦点でした。

文学部教授 白井純（てじ蔵メンバ）

デジタルアーカイブはこちらから！

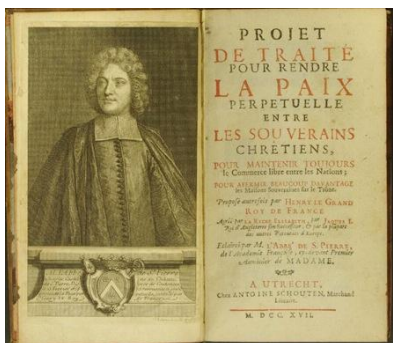


教科書コレクションから「カズノホン（文部省）」（1941）

江戸時代の寺子屋で使用されていた「往來物」から第二次大戦直後までの教科書約4400点の画像コレクションです。1941年に出された小学校低学年向けの算数の教科書「カズノホン」巻四では、軍艦の大砲を数えさせる問題が掲載されるなど、当時の世相を色濃く反映しています。



古典籍（洋）から「Projet pour rendre la paix perpetuelle en Europe」（1713）



18世紀フランスの聖職者サン＝ピエールが、1713年に著した「永久平和論」。のちのカントや国際連合などの思想的基盤となりました。



「てじ蔵」始動！

このたび、文学部の教員・大学院生と図書館職員とでこのデジタルアーカイブの活用を具体的に検討・実践する**広島大学図書館デジタルヒューマニティーズ推進プロジェクト**を結成しました。在り方検討も視野に入れつつ、今年度は協力してデジタル展示を中心とした発信に取り組みます。



愛称は、てじ蔵（てじくら）です

空調設備の工事を行います 中央

期間：4月20日（月）～9月30日（水）



中央図書館1階から3階を
5つのエリアに分けて
工事を行います。

工事中は

- ・エリアの座席使用不可
 - ・騒音や振動の発生 等
- ご迷惑をおかけしますが、
ご了承ください。



詳しいスケジュール等はこちら→

西図書館のサービス変更について 西

西図書館では、4月より、これまでBIBLA West等の部分開館としていた土日・祝日開館日に関して、**全エリアの開館**としました。これに伴い、貸出・返却などのサービスも実施しますので、平日と同様に一般の方もご利用いただけます。また、**開館時間**を以下のように変更しましたのでどうぞご利用ください。

(授業期)

月-金 [~2025年度]8:30-20:00 → 8:30-**22:00**

土 [~2025年度]10:00-18:00 → 10:00-**17:00**

日 [~2025年度]休館 → **10:00-17:00**

(休業期)

月-金 変更なし (8:30-17:00)

土日 [~2025年度]10:00-18:00 → 10:00-**17:00**



CLIP
資料紹介

Maruzen eBook Library 学びの達人



学びの「わからない」はこれで解決！
Maruzen eBook Libraryの新コンテンツ「**学びの達人**」は、大学で学ぶ意義や図書館の使い方、レポート・論文作成に必要な情報リテラシーを、ドラマ形式でわかりやすく学べる映像教材です。ぜひご活用ください。

図書館の
使い方も
学べる！



コンテンツページ↑

日本図書館協会／野末、俊比古（監修） 丸善出版（他）『図書館の使い方 一情報・資料の活用とリテラシー—【動画】（学びの達人 第1巻）』（丸善出版、2026年）

TOPICS
トピックス

関連図書展示「世界に羽ばたく。教養の力」

新入生を対象として世界的に活躍するリーダーに経験を語っていただく講演「世界に羽ばたく。教養の力」の関連資料を中心に、各館で展示を行っています。



←西図書館のようす



展示資料（ブクログ）↑

CALENDAR

5月の開館カレンダー

中央図書館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

東図書館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

西図書館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

霞図書館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

東千田図書館

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24/31	25	26	27	28	29	30

■ 休館

詳細な開館時間は
こちら→

